

元気で体操7きょうだい

体操をするために奈良県十津川村から田辺市へ移住した7人のきょうだいが元氣だ。長男で田辺工業高校1年の中紅太(こうた)君(16)、次男で明洋中学校3年の開紀(はるき)君(16)。

三男で同校2年の心大朗(しんたろう)君(13)が2016年夏に全国大会へ出場するなど活躍している。

保宮 一成

球もしていたが、体操を選んだ。心大朗君は「近畿大会で失敗した悔いを国で返すてよかった。将来はオリンピックに出たい」と語る。

四男の祐十朗(すけじゅん)君は田辺ジュニア体操クラブ、五男の風丸(ふうまる)君七手(しちて)子(こ)は田辺ジュニア体操クラブ、六男の心大朗(しんたろう)君は田辺工業高校で活躍している。長女は心大空(しんたか)君は昨年夏まで田辺体操教室に通っていたが、いぶんスポーツに興味があるという本人の希望で今は体操から離れている。

奈良から移住 中ファミリー

きょうだい6人、四男で田辺第三小学校6年の祐十朗(すけじゅん)君(11)、五男で同校4年の風丸(ふうまる)君(9)、長女で同校2年の心大空(しんたか)君(7)、次女で中秀養幼稚園年中の七紅(しちか)ちゃん(5)。「子どもたちが好きな体操をもっとやりたい」と、両親の祐隆(すけりゅう)さん(48)と千江美(ちえみ)さんが十津川村から田辺市へ移住を決めたのは2011年。その3年前から

● 全国大会でも活躍

長男の紅太君は、2016年8月に高松県あった全国少年体操大会(インターハイ)で、始めた当初は奈良県少年野

● 自分の事は自分で

育ち勝りの子が少ない。操の話者に笑顔がはじける中ファミリーの食卓には、千江美さんは平日の朝、子い日は、きょうだい全員そろって夕食を取り、1食につき1升(10合)の米を炊き、飯、送った後、パーカーメーカーの量は1人当たり一杯分。仕事に出ている、毎日盛る朝もたいへん忙しいが「体操

田辺市立中秀養幼稚園で練習しているきょうだい(左から)七紅ちゃん、七手子、心大朗君、心大空君、風丸君、祐十朗君、紅太君。三男の心大朗君は「たまたまの人に交



△ 田辺市立中秀養幼稚園で練習しているきょうだい(左から)七紅ちゃん、七手子、心大朗君、心大空君、風丸君、祐十朗君、紅太君。三男の心大朗君は「たまたまの人に交



「体操検定」が好評

子どもらのやる気に

田辺市内の体操指導者らが、今年9月に実施された「田辺市立中秀養幼稚園」で好評だ。田辺市立中秀養幼稚園の各指導者が話し合った。田辺市立中秀養幼稚園の各指導者が話し合った。田辺市立中秀養幼稚園の各指導者が話し合った。田辺市立中秀養幼稚園の各指導者が話し合った。

田辺市立中秀養幼稚園で練習しているきょうだい(左から)七紅ちゃん、七手子、心大朗君、心大空君、風丸君、祐十朗君、紅太君。三男の心大朗君は「たまたまの人に交